

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.8.18 久目地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	久目	救急車	救急車の出動が度々あるが、どういった状態で救急車を呼ぶべきであるか。	緊急性の有無は一般的には判断が難しいと思うので、緊急性があると思えば、呼んでもらっても構いません。ただし、救急車で行けば早く診てもらえるとか、酒を飲んだので運転できなかった等の理由で呼ぶことは差し控えていただくようお願いいたします。	消防本部 74-8300
2	久目	河川	上庄川の土砂工事は常に必要であるので考えてもらいたい。上流では土砂が削りとられ、下流では土砂がたまってしまう状況である。	久目地内上庄川の浚渫については、県に計画的に進めていただくよう要望しています。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
3	久目	災害復旧	林道能越2号線は、災害として扱うと聞いたが、その後の連絡が伝わっていないので教えてほしい。	以下のとおり、災害復旧事業で対応しております。 <ul style="list-style-type: none"> •H29梅雨災林道能越2号線(1号箇所)復旧工事 •請負者 瞳土建工業(株) •工期 H29.11.9 - H30.7.31 	ふるさと整備課 農林業基盤整備担当 30-7011
4	久目	学校給食	羽咋市のように氷見市でもオーガニック給食を取り組んでみてはどうか？	オーガニックは、化学肥料や農薬に頼らない加工方法であり、一般的に高価であると考えられます。学校給食の材料代を保護者に負担していただいている現状にあっては、オーガニック給食を取り入れることが難しいと考えています。 しかしながら、食材の安全性について学ばせることも大切であるので、今後、生産量や価格について生産者とともに検討を重ねていきたいと考えております。	学校教育課 学務担当 74-8213
5	久目	鳥獣被害対策	イノシシ対策としてドローンの活用を検討してみてもどうか？	ドローンを使った獣害対策は、有効な方法が確立されていないため、多方面から獣害対策を検討していきます。	農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088
6	久目	移住定住	鳥取市を参考として若い移住者を呼ぶことを検討してほしい。	現在、市内に「IJU応援センター」を設置しているほか、東京や大阪に出向いて移住定住に関する説明を行っております。 今後とも、鳥取市等の先進地の事例を参考にしながら、氷見市が移住先として魅力的であることを紹介していきます。	地域振興課 定住促進担当 74-8190

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
7	久目	移住定住	移住者については、地区としての審査やマッチングを行っているのか？地区としては何も事前には言われることなく、突然移住者がやってきている感じである。	移住者の相談窓口として「IJU応援センター」を設置し、移住者の希望される地域をご紹介します。ご指摘のとおりセンターを通じて移住される場合は、自治会長に情報提供するよう努めてまいります。	地域振興課 定住促進担当 74-8190
8	久目	子育て支援	子育て支援として10年は長いので短くならないか。	現在の第8次氷見市総合計画は基本構想の計画期間を10年としています。基本構想を具現化するための基本計画については、前期と後期に分けており、今回の後期基本計画については、平成30年度から平成33年度までの4年間としています。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
9	久目	学校教育	中学校に部活動がないことで、中学校を変更してしまわないような仕組みづくりができないか？まち部なら部活を選べるのに、ここに住んでいるから部活も選べない、となると定住につながらない。	中学校においては、部活動だけではなく友達や地区の方々との交流が重要であることや、多くの大会が学校ごとに出場する規定であることなどから、ご提案のように在籍する学校と部活動の学校が違う場合の運用は難しいと考えております。 市では、生徒が進学を予定する学校に希望する部活動が設置されておらず他の中学校で設置されている場合、小学生からその競技を継続している証明をもって学校変更の就学を承認しています。 しかしながら、最近では小学生の頃から取り組むスポーツの多様化が進んでいることもあり、スポーツ庁では、従来の学校単位の部活動に代わるスポーツ環境の在り方について自治体や競技団体に検討するよう求められたところ。今後はこのような動きに注意しながら、部活動環境を整備していきたいと考えています。	学校教育課 学務担当 74-8213

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
10	久目	まちづくり	住みよさランキングで50位以内に県内で氷見市が入っていないが、上位になるように何か対策できないか？	市として少しでも高い評価をいただき、市民の皆様はその住みよさを実感していただけるよう、政策の柱となる氷見元気プロジェクトとして、①いのちと暮らしを守る「住みたい街」、②働く場所を創出する「働きたい街」、③氷見で子どもを生み育てる「育てたい街」の3つの基本理念を掲げて取り組んでいます。 また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
11	久目	地域づくり	農山村地域を、少しでも住みやすくなるように努めてください。	本市においても農山村地域の人口減少が進んでおり、地域の持続性を確保するため、旧小学校区単位である21地区すべてに地域づくり協議会の設立を目指しています。その協議会を中心に地域の活性化に取り組み、地域に応じた住み良さへの取り組みを進めてまいります。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
12	久目	公民館	久目小学校等、久目地区には公共施設が少ない状況であるが、速川地区の小久米にある公民館は、久目地区でも利用する施設として当初建てられたが、ほとんど利用していないのが実態である。久目地区交流館を氷見市の公設公民館として認めてもらえないか。	久目地区交流館が地区の公民館機能を持ち、活発に活動されていることは認識しております。 市では、社会教育だけでなく、地域福祉など生活サポートの拠点となる場所として、公民館のあり方を考えているところであります。久目地区交流館の活用状況も踏まえながら、今後とも、地域に応じた公民館のあり方について検討してまいります。	教育総務課 総務企画担当 74-8211
13	久目	移住定住	空き家バンクに入られる人、移住される人の情報を早めに各自治会へ知らせてほしい。そうでないとなかなか対応できない	移住者の相談窓口として「IJU応援センター」を設置し、住まいの相談などに対応しております。センターを通じて移住が決まった場合には、各自治会に情報提供するよう努めてまいります。	地域振興課 定住促進担当 74-8190
14	久目	鳥獣被害対策	イノシシ対策の強化をお願いしたい。	いのしし被害防止対策は、行政のみならず、住民自らが考え行動しなければならぬことから、研修会の実施や必要な支援を通して、地域全体の取り組みとなるよう努めてまいります。	農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
15	久目	除雪車	旧赤毛小学校に保管している除雪車等の更新について	除雪機械は平成31年度に更新予定です。車庫については地元で整備されたものと思われます。コンクリートは原材料で支給できますが、簡易舗装などと同時に支給できないので、どちらを優先するか地元で検討していただければと思います。	道路課 道路維持担当 30-7070
16	久目	道路	市道棚懸坪池線道路改良について	中山間地域における道路整備については、辺地債道路整備事業にて実施しております。数多くの要望路線の中から重要性・必要性、そして経済性を考慮し、順次整備に努めていますので、ご理解の上、引き続き皆様とともに検討していきたいと考えています。	道路課 道路整備担当 74-8074
17	久目	河川	上庄川の浚渫について	久目地内上庄川の浚渫については、県に計画的に進めていただくよう要望しています。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
18	久目	道路	旧触坂公民館付近の県道惣領志雄線カーブの修正について	氷見土木事務所において、県道高岡氷見線触坂地内の改良として、事業着手に向けて検討していると伺っております。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091 道路課 道路整備担当 74-8074
19	久目	道路	市道触坂野手線のカーブについて	中山間地域における道路整備は要望路線のうち、重要性、必要性、そして緊急性を十分に検討し、辺地総合整備計画に基づいて順次整備しております。今後とも、引き続き検討してまいります。	道路課 道路整備担当 74-8074